

フレーベル研究のために

倉橋惣三著

フレーベル

B6判一五二頁
予価一〇〇〇円

本書はフレーベルを、その教育精神とその教育的直覚において捉え、その教育的天才の真に尊重すべき所以を強調されている。著者は児童教育の権威。

フレーベル自傳

定価六〇円

フレーベルが自ら自分の幼児からの生涯と思想の發展を語る書、その教育精神を理論するに欠くことのできなない内面的資料である。しかも容易に入手し、心にこめて全き教育の權威たる訳者が特に心をこめて全訳せるもの。

長田新著

フレーベルに還れ

B6判三五頁
定価二〇〇円

凡そ幼稚園教育の真精神は、基督教の真精神がキリストのといた教に、そして佛教の真精神が釈迦のといた教にかえるように、フレーベルの人のといた教にかえるのでなく、フレーベルの把握出来るものではない。この信念が奔出してこの書をなすに至つた。(著者序文より)

莊司雅子著

フレーベルの教育學

A5判上製四五〇頁 定価四〇〇円
A5判中製三五五頁

人類教育の全史中最も深遠難解であることとされるフレーベルの教育思想を最も端的に解明せるもの。

東京都千代田区神田神保町2-4

株式会社フレーベル館

東京都千代田区神田一ツ橋2-3

岩波書店

好評新刊

副島ハマ著

折り紙教本

B6二一四頁 圖版六五〇箇入
定価二〇〇圓 送料 一二圓

製作の権威副島先生が我國独特の芸術味ゆたかな、楽しい折り紙遊びを何時までも残したい気持ちから、幼稚園、保育所の子供達の毎日の保育のために、親が側におない赤坊のための眺め玩具をつくるために、養護施設の不幸福な子供の雨ふりのつれづれを慰めるよすがとして、又、小さい身体にそれ／＼に負い切れない負担を背負つてゐる精神薄弱児施設、療育施設、教護院の子供達の日日を明るくしてやるために、同種の本の絶無である斯界に送られた新著――

「私が夜更けに説明図を書き乍ら御多幸を祈つた先生方――講習会でお眼にかゝつた先生方――保育養成所の生徒さん方――施設の子供たち――の中の誰かに、この紙一枚から生れる美しい芸術と折り紙遊びの楽しさを学びとつて頂けば、……私はこの願いをこめてこの書を皆様の御手許にお贈りいたします。」(著者序文より)

東京都千代田区神田神保町二ノ四

株式会社 フレーベル館